

人権のまちづくり 市民の集い 2023



映画上映会

破戒

手話通訳
開会行事のみ

一時保育
(要申込)

(日本語字幕付・119分)

日時 7月29日(土)

14:00～(13:00 開場)

場所 おりなす八女

ハーモニーホール

(住所 八女市本町 602-1)

(申込不要・先着順・定員800人)

*一時保育の申込は 7/21 まで (電話 23-1490)

*配慮の必要な方は事前にご連絡ください



(C)全国水平社創立100周年記念映画製作委員会

同時開催

人権啓発パネル展

場所 おりなす八女 はちひめホール(入場無料)

開催時間 9:00～17:00

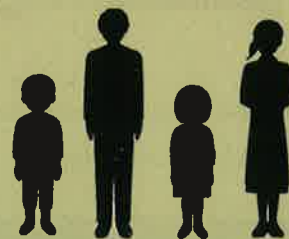
追体験型写真展 "My Story's"

～部落につながる「私」たちから見える景色～

一人一人みんな違う「私」と「ぶらく」の物語

部落に向き合ってきた8人の方のこれまでの人生を、写真を通して追体験していただくことができます。

部落問題を「昔のこと」「遠い話」ではなく、「今も存在している問題」・「身近なこと」として感じてください。



主催 八女市・八女市教育委員会
久留米地域人権啓発活動ネットワーク協議会
共催 八女市人権・同和教育研究協議会



八女市・八女市教育委員会

私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



なぜ自分の故郷を語れない。

なぜ好きな人に気持ちを伝えることができない。



○物語のあらすじ

瀬川丑松（間宮祥太郎）は自分が被差別部落出身ということを隠して、地元を離れ、小学校の教員として奉職する。彼はその出自を隠し通すよう、父からの強い戒めを受けていた。彼は生徒に慕われる教師だったが、出自を隠していることに悩み、また、差別の現状を目の当たりにして心を乱していた。学校では丑松の出自への疑念が抱かれ始め、丑松の立場は危ういものになっていく。

戒めを破り 明日を生きる



(C)全国水平社創立 100 周年記念映画製作委員会

物語の舞台は今から 100 年以上前の明治時代。当時、社会にはあからさまな部落差別が存在していました。しかし、この差別は昔のことではありません。現代においても被差別部落に対する忌避意識やインターネット上での差別書き込みなど、差別は時代とともに形を変えて存在しています。部落差別について正しく知って向き合うことが、差別の解消につながる手立てです。この映画を機会に、部落差別について考えてみてください。



おりなす八女周辺地図

お問合せ

八女市人権・同和政策・男女共同参画推進課 TEL：23-1490
Mail：jinkenkeihatu@city.yame.lg.jp

音声コード

Uni-voice アプリを使用し
て読み取ると、記載されてい
る情報を音声で聞くことが
できます

